



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2019年2月13日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東
 コード番号 4301 URL http://www.amuse.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 畠中 達郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 宮腰 俊男 TEL 03-5457-3302
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	37,985	12.5	2,608	9.8	2,803	15.1	3,117	99.6
2018年3月期第3四半期	33,771	△5.2	2,375	△24.0	2,436	△22.4	1,562	△11.2

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 3,023百万円 (80.7%) 2018年3月期第3四半期 1,673百万円 (0.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	180.36	—
2018年3月期第3四半期	90.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	40,904	29,058	67.5
2018年3月期	39,076	26,604	64.0

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 27,590百万円 2018年3月期 25,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
2019年3月期	—	20.00	—	—	—
2019年3月期 (予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期の第2四半期末及び期末配当金 (予想) の内訳 普通配当 12円50銭 記念配当 7円50銭

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	2.6	3,800	13.7	3,990	23.2	3,680	95.0	212.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	18,623,520株	2018年3月期	18,623,520株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,321,511株	2018年3月期	1,346,181株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	17,287,286株	2018年3月期3Q	17,267,223株

(注) 期末自己株式数には、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式（2019年3月期3Q256,090株、2018年3月期281,180株）が含まれております。
また、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2019年3月期3Q271,007株、2018年3月期3Q291,908株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

1. 本資料の発表日現在において、2018年8月13日に公表いたしました連結業績予想は修正しておりません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料はT D n e t 及び当社ウェブサイトにて同日公開しております。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. その他	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

〔当第3四半期連結累計期間の経営成績〕

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	増減	増減率 (%)
営業収入	33,771	37,985	4,213	12.5
営業利益	2,375	2,608	232	9.8
経常利益	2,436	2,803	367	15.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,562	3,117	1,555	99.6

〔経営成績の分析〕

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の各種経済政策などにより、企業収益や雇用、所得環境の改善傾向が続くなど緩やかな回復基調が継続いたしましたが、米中貿易摩擦をはじめ海外経済の不確実性、金融資本市場の変動などに留意すべき状況が続いております。

当社グループの経営成績は営業収入379億8千5百万円（前年同四半期比12.5%増）、営業利益26億8百万円（前年同四半期比9.8%増）、経常利益28億3百万円（前年同四半期比15.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益31億1千7百万円（前年同四半期比99.6%増）と増収増益となりました。前年同四半期に比べ、大型コンサートツアー、関連グッズ収入の増加により増収となりましたが、同時にイベント制作費の増加により営業総利益は減益となりました。しかしながら、販売費及び一般管理費の減少、持分法投資損益の改善に加え、固定資産売却益など特別利益の計上により大幅な増益となりました。

＜営業収入＞

- ・ イベント収入（大型コンサートツアー）が増加
- ・ 商品売上収入（グッズ・商品収入、音楽パッケージ）が増加
- ・ 印税収入（旧譜）が増加

上記要因などにより増収となりました。

＜営業利益＞

- ・ イベント制作費の増加などにより営業総利益は減益となりましたが、販売費及び一般管理費の減少により営業利益は増益となりました。

＜経常利益＞

- ・ 持分法投資損益の改善により増益となりました。

＜親会社株主に帰属する四半期純利益＞

- ・ 固定資産売却益など特別利益の計上により大幅な増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(営業収入)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	28,998	33,096	4,097	14.1
メディアビジュアル事業	1,125	941	△183	△16.3
コンテンツ事業	1,921	2,285	364	19.0
プレイスマネジメント事業	1,726	1,661	△65	△3.8
合計	33,771	37,985	4,213	12.5

(セグメント利益又は損失(△))

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	2,595	2,903	307	11.8
メディアビジュアル事業	△49	94	143	—
コンテンツ事業	691	876	183	26.7
プレイスマネジメント事業	△7	△114	△107	—
調整額	△854	△1,150	△296	—
合計	2,375	2,608	232	9.8

【アーティストマネジメント事業】

営業収入330億9千6百万円(前年同四半期比14.1%増)、セグメント利益29億3百万円(前年同四半期比11.8%増)となり、増収増益となりました。

【主な事業】

- イベント収入: <コンサート>
福山雅治、ONE OK ROCK、Perfume、BABYMETAL、
SEKAI NO OWARIのコンサートツアー
ポルノグラフィティ、Maydayのコンサート
Amuse Fes in MAKUHARI 2018
<舞台・公演>
地球ゴージャス「ZEROTOPIA」、熱海五郎一座「船上のカナリアは陽気な不協和音」
- 商品売上収入: コンサートグッズ、ONE OK ROCKライブDVD
- FC収入: サザンオールスターズ、福山雅治、BABYMETAL、Perfume、ONE OK ROCK、
SEKAI NO OWARIなど
- 印税収入(新譜): サザンオールスターズ(アルバムCD)、Perfume(アルバムCD)
- 出演収入・CM収入: 大泉洋、吉高由里子、神木隆之介、福山雅治、Perfume、サザンオールスターズなど

<営業収入>

- イベント収入(大型コンサート公演数、規模など)が増加
(前年同四半期は桑田佳祐、星野源、福山雅治、ONE OK ROCKのコンサートなど)
- 商品売上収入(コンサートグッズ、音楽パッケージ)が増加
(前年同四半期よりイベント増加による関連グッズ増加、音楽パッケージ大型作品増加)

上記要因などにより増収となりました。

<セグメント利益>

- イベント制作費の増加など減益要因はありましたが、販売費及び一般管理費の減少により増益となりました。

[メディアビジュアル事業]

営業収入9億4千1百万円(前年同四半期比16.3%減)、セグメント利益9千4百万円(前年同四半期は4千9百万円のセグメント損失)となり、減収増益となりました。

[主な事業]

- ・ 映像作品販売収入：TEAM NACS舞台「PARAMUSHIR」、
大泉洋主演映画「探偵はBARにいる3」、などのDVD販売収入
- ・ 映像製作収入：佐藤健主演映画「8年越しの花嫁」劇場配給分配収入
- ・ 番組制作収入：映画「ギャングース」制作受託など

<営業収入>

- ・ 映像作品販売収入、映像製作収入の減少
(前期は星野源主演ドラマ「プラージュ」などのDVD販売収入、
福山雅治主演映画「三度目の殺人」劇場配給分配収入、
神木隆之介が主演声優を務めたアニメーション映画「君の名は。」DVD販売分配収入)

上記要因などにより減収となりました。

<セグメント利益>

- ・ 音楽パッケージ販売手数料(主にONE OK ROCK関連)が好調であり増益となりました。

[コンテンツ事業]

営業収入22億8千5百万円(前年同四半期比19.0%増)、セグメント利益8億7千6百万円(前年同四半期比26.7%増)となり、増収増益となりました。

[主な事業]

- ・ サザンオールスターズ、福山雅治、BEGIN、ポルノグラフィティ、Perfume、ONE OK ROCK、
BABYMETALなどによる旧譜楽曲の販売及び旧譜楽曲の二次使用

<営業収入>

- ・ 原盤印税の増加などにより増収となりました。

<セグメント利益>

- ・ 増収要因により増益となりました。

[プレイスマネジメント事業]

営業収入16億6千1百万円(前年同四半期比3.8%減)、セグメント損失1億1千4百万円(前年同四半期は7百万円のセグメント損失)となりました。

[主な事業]

- ・ 東京ワンピースタワー、アミューズミュージアムの入場料収入、グッズ販売収入
- ・ ベルギービール等の飲食店収入

<営業収入>

- ・ 東京ワンピースタワーのフォト・グリーティングなどのパーク内イベント収入が低調であったことなどにより、減収となりました。

<セグメント利益>

- ・ 減収要因により減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(連結財政状態)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)	増減
総資産 (百万円)	39,076	40,904	1,828
純資産 (百万円)	26,604	29,058	2,454
自己資本比率 (%)	64.0	67.5	3.5
1株当たり純資産 (円)	1,448.00	1,594.64	146.64

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は409億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億2千8百万円増加いたしました。主な増加要因は、流動資産「現金及び預金」の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は118億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億2千6百万円減少いたしました。主な減少要因は、流動負債「未払法人税等」の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は290億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億5千4百万円増加いたしました。主な増加要因は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は67.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期の業績は概ね予定通り推移しており、2018年8月13日の「2019年3月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,889,186	22,195,520
受取手形及び営業未収入金	6,378,832	5,621,556
商品及び製品	2,005,220	1,890,587
仕掛品	1,855,400	1,753,635
原材料及び貯蔵品	109,241	135,739
その他	2,358,646	1,871,355
貸倒引当金	△1,024,164	△340,826
流動資産合計	31,572,363	33,127,569
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	928,695	1,128,863
土地	1,527,068	861,572
その他(純額)	190,532	576,210
有形固定資産合計	2,646,296	2,566,646
無形固定資産		
のれん	245,013	183,760
その他	222,877	219,414
無形固定資産合計	467,891	403,174
投資その他の資産		
投資有価証券	2,415,067	2,883,766
その他	2,175,325	2,124,357
貸倒引当金	△200,691	△200,821
投資その他の資産合計	4,389,701	4,807,303
固定資産合計	7,503,888	7,777,125
資産合計	39,076,252	40,904,694

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	8,210,362	8,056,512
未払法人税等	959,753	675,586
役員賞与引当金	23,571	—
従業員株式給付引当金	12,050	2,835
返品調整引当金	1,640	1,368
ポイント引当金	18,930	16,822
その他	2,115,628	1,908,724
流動負債合計	11,341,936	10,661,850
固定負債		
役員株式給付引当金	36,859	61,432
退職給付に係る負債	1,022,041	1,057,939
その他	71,086	64,585
固定負債合計	1,129,988	1,183,958
負債合計	12,471,924	11,845,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,587,825	1,587,825
資本剰余金	2,096,355	2,072,118
利益剰余金	22,628,045	25,175,376
自己株式	△1,288,601	△1,240,497
株主資本合計	25,023,624	27,594,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,928	35,089
為替換算調整勘定	△48,016	△39,512
その他の包括利益累計額合計	△6,087	△4,423
非支配株主持分	1,586,790	1,468,488
純資産合計	26,604,327	29,058,886
負債純資産合計	39,076,252	40,904,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
営業収入	33,771,859	37,985,344
営業原価	26,379,813	31,035,811
営業総利益	7,392,045	6,949,533
返品調整引当金戻入額	1,900	272
差引営業総利益	7,393,945	6,949,805
販売費及び一般管理費	5,018,376	4,341,685
営業利益	2,375,568	2,608,119
営業外収益		
受取利息	2,747	1,919
受取配当金	11,386	25,197
持分法による投資利益	—	138,925
為替差益	79,239	11,054
受取手数料	9,794	11,811
事業組合投資利益	40,419	2,276
その他	42,614	22,103
営業外収益合計	186,201	213,287
営業外費用		
固定資産除却損	—	11,870
持分法による投資損失	121,207	—
その他	4,099	5,572
営業外費用合計	125,307	17,442
経常利益	2,436,462	2,803,963
特別利益		
固定資産売却益	—	1,729,266
投資有価証券売却益	426,585	5,310
特別利益合計	426,585	1,734,576
税金等調整前四半期純利益	2,863,048	4,538,540
法人税、住民税及び事業税	1,156,447	1,396,689
法人税等調整額	125	119,530
法人税等合計	1,156,573	1,516,219
四半期純利益	1,706,474	3,022,320
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	144,119	△95,655
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,562,355	3,117,975

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,706,474	3,022,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,654	△6,697
為替換算調整勘定	△28,027	8,320
持分法適用会社に対する持分相当額	380	△141
その他の包括利益合計	△33,301	1,481
四半期包括利益	1,673,172	3,023,801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,528,528	3,119,640
非支配株主に係る四半期包括利益	144,643	△95,838

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	プレイス マネージメント 事業	計		
営業収入							
外部顧客への 営業収入	28,998,722	1,125,223	1,921,077	1,726,835	33,771,859	—	33,771,859
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	74,899	90,246	209,466	44,234	418,846	△418,846	—
計	29,073,622	1,215,469	2,130,544	1,771,069	34,190,705	△418,846	33,771,859
セグメント利益 又は損失(△)	2,595,902	△49,452	691,433	△7,654	3,230,230	△854,662	2,375,568

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△854,662千円には、セグメント間取引消去8,752千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△863,414千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	プレイス マネージメント 事業	計		
営業収入							
外部顧客への 営業収入	33,096,624	941,597	2,285,630	1,661,491	37,985,344	—	37,985,344
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	54,661	139,774	273,846	43,733	512,016	△512,016	—
計	33,151,286	1,081,372	2,559,476	1,705,225	38,497,360	△512,016	37,985,344
セグメント利益 又は損失(△)	2,903,157	94,510	876,353	△114,949	3,759,072	△1,150,952	2,608,119

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△1,150,952千円には、セグメント間取引消去269,122千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,420,075千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. その他

(1) 役員の変動

役員の変動につきましては、本日付(2019年2月13日)で公表いたしました「社長業務の代行に関するお知らせ」をご参照ください。